

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.7
Q1 室内環境								2.9
1 音環境		2.5	0.15					2.5
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		1.8	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.60					
2 界壁遮音性能		3.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		3.0	0.20					
2 温熱環境		2.6	0.35					2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温		3.0	0.38					
2 外皮性能		3.0	0.25					
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38					
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		3.0	0.30					
3 光・視環境		3.5	0.25					3.5
3.1 昼光利用		4.2	0.30					
1 昼光率	昼光率4.53	5.0	0.60					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 昼光制御		3.0	1.00					
3.3 照度	1F事務室753lx	4.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
4 空気質環境		3.3	0.25					3.3
4.1 発生源対策		4.0	0.50					
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用	4.0	1.00					
4.2 換気		2.3	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33					
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					3.1
1 機能性		3.0	0.40					3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		3.6	0.30					
1 広さ感・景観	1F事務所天井高=3.0m	5.0	0.33					
2 リフレッシュスペース	執務スペースの71.7%のリフレッシュスペース+自動販売機等の設置	5.0	0.33					
3 内装計画		1.0	0.33					
1.3 維持管理		2.5	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50					
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30					2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水管VP(B)、給湯管SUS(C)、雑排水VP(B)、Eは不使用	5.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.6	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.6
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
	3	電気設備		2.0	0.20		-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
	5	通信・情報設備		2.0	0.20		-	
3 対応性・更新性				3.6	0.30		-	3.6
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	平均階高7.54m	5.0	0.30	[Cross-hatch pattern]	-	3.6
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.083	5.0	0.60		-	
3.2	荷重のゆとり			5.0	0.40		-	
3.3	設備の更新性			3.0	0.30		-	
3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性		3.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	3.6
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.39		-	2.1
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.0	0.30		-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-		-	3.3
LR1 エネルギー				-	0.40		-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=0.603	5.0	0.02	[Cross-hatch pattern]	-	5.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.12		-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.61		-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEI=0.89、LED照明設備及びヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備を採用	4.0	1.00	[Cross-hatch pattern]	-	3.0
集合住宅の評価(3c)					-		-	
4 効率的運用				3.0	0.25		-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	[Cross-hatch pattern]	-	3.0
4.1 モニタリング				3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-		
集合住宅の評価					-	[Cross-hatch pattern]	-	3.0
4.1 モニタリング					-		-	
4.2 運用管理体制					-	-		
LR2 資源・マテリアル				-	0.30		-	3.2
1 水資源保護				3.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.0
1.1 節水				3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.4	0.60		-	3.4
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	[Cross-hatch pattern]	-	3.4
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			節水型機器、フリーアクセスフロア	4.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上材の詳細を採用LOAフロアも採用している。	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20		-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	[Cross-hatch pattern]	-	3.0
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70		-	
1 消火剤				-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50		-	
3 冷媒				3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境				-	0.30		-	3.2
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率=94%	3.2	0.33	[Cross-hatch pattern]	-	3.2
2 地域環境への配慮				3.1	0.33		-	3.1
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	[Cross-hatch pattern]	-	3.1
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.6	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減				-	-		-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.33		-	
3 交通負荷抑制			駐車場、駐輪場及び荷捌き車両の駐車施設の確保	4.0	0.33		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			室内にゴミの多種分別回収が可能なストックスペースを計画している	4.0	0.33		-	
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33		-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	3.2
1 騒音				3.0	1.00		-	
2 振動				-	-		-	
3 悪臭				-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	3.2
1 風害の抑制				3.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制					-		-	
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制				4.4	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			広告照明なし、また、適正な照度計算を行い著しく過剰な照明の設置は避けている。	5.0	0.70		-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30		-	